

令和4年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人テラス21

1 事業の概要

【全体の事業概要】

一昨年度から始まりました、柏市障害者等社会参加コーディネート業務委託事業が軌道に乗り、活動の実績も蓄積し始め、活動幅も広がり、事業予算も年々上がってきています。来年度のプロポーザルも通りましたので、さらに活動の幅を広げていきたいと思います。

『光ヶ丘コミュニティネットワーク運営委員会』で行ってきました、高齢者や子どもたちの居場所づくりは継続して、支援を行っています。来年度は継続する主体や支援の方法を考えていきたいと思います。

あと、法人としてではありませんが、今年度の後半から、足立区内での新たな地域自治を創造する社会実装モデルとして、トヨタ財団国内プログラム助成事業『こども×まちプロジェクト in あだち』の代表として、村田が関わることになりました。

【事業報告】

●柏市障害者等社会参加コーディネート業務委託事業

ラコルタ柏(教育福祉会館)の1階の障害者等自立支援室で障害者等の社会参加のきっかけづくりや社会とのつながりづくりの場としての拠点『あ・えーるテラス』での障害者等(当事者)の作品の展示や販売、当事者企画の交流会やイベントの実施、さらに、当事者がイベント等でワークショップの講師となり、社会参加のきっかけづくりを行った。

また、当理事の小田さんを中心に、障害者等の社会参加や工賃向上を目的とした、福祉作業所等の製品の代行販売、合同販売会(かしわ MONO づくりマツシエ)の『のぼり』のデザインや制作なども行いました。

さらに、今年度から、福祉作業所の活動紹介を目的とした、柏版ハンドブックの制作に取り掛かり、福祉的就労連絡会やはたらく部会等で意見交換を行いながら、福祉作業所にヒヤリングシートを配布し、情報を回収しながら、オシャレで手に取りなくなる、活動の様子が分かるようなハンドブックの見本が完成しました。

●光が丘コミュニティネットワーク事業

「光ヶ丘コミュニティネットワーク運営委員会」は大野代表が引継ぎましたが、コロナ感染症拡大に伴う自粛の影響もあり、運営委員会としての動きはなく、地域の高齢者の居場所づくりの拠点となっている『タウンカフェひかり』や地域の子どもの居場所づくりの拠点となっている『光ヶ丘スタジオ(ピカスタ)』での駄菓子販売等は、今年度も引き続き支援しました。コロナも収まっていますので、運営委員会の大野代表と今後の方向性を確認していきたいと思います。

●その他

こども×まちプロジェクト in あだち(トヨタ財団国内プログラム助成事業)

足立区で、今年度の11月から、こどもが主体となった活動から、新しい地域自治を創造していく活動の代表者としての事業が始まりました。

法人としては関わっていませんが、当法人の代表者として、プロジェクトリーダーとして参加しています。

来年度はさらに関係者を拡げていきたいと思っています。